

とせがわ

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

令和5年度
戸沢村20歳の集い

広報

No.622 2023年(令和5年)9月号

「決意を新たに 20歳の集い」

9

Sep





令和5年度 戸沢村20歳の集い

戸沢村出身者39名が20歳に

8月15日、戸沢村中央公民館にて、令和5年度戸沢村20歳の集いが挙行されました。会場には、本村出身の20歳39名のうち27名が集まりました。真新しいスーツや綺麗なドレスに身を包んだ参加者たちは、昔話に花を咲かせ笑顔で近況を報告しあい、久々の再会を喜びました。

式典が始まると真剣な様子でお祝いの言葉に耳を傾ける参加者を、加藤村長は「一層の教養と英知を磨き、社会へ





貢献されるよう頑張ってください」と激励し、恩師の先生方からも人生の先輩としてのアドバイスや、「ありのままの自分を輝かせてください」とエールが送られました。

これらのお祝いの言葉を受けて、代表の矢口輝さん（津谷）は、「戸沢村の出身であることを誇りに、ひとりひとり頑張っていくことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べました。

式典の終盤には、保護者から贈られたメッセージを荒川周人さん（向名高）と加藤穂さん（向名高）が恥ずかしがりながらも、嬉しそうに読み上げました。

今年4年ぶりに、式典後の自由交流会も行われ、リラックスした様子で恩師や友人たちと写真撮影をしたり、思い出話に花を咲かせるなど、会場は和やかな雰囲気になりました。

20歳という大きな節目を迎え、夢と希望に向かって新たな一歩を踏み出す皆さん、この度は誠におめでとうございます。



今月の一枚



行政相談「出前教室」

7月25日（火）、戸沢学園にて6年生を対象に、行政相談の出前教室が行われました。

行政相談センターの職員の方に、私たちの生活と行政のつながりを学んだ後、戸沢村の行政相談委員である荒川喜一さん（岩清水）より、普段の活動や事例を通して行政相談の役割が語られました。

子ども達は、身の回りの多くが行政に関わっていることを知り、荒川喜一さんからはいつでも相談してくださいとのメッセージが伝えられました。

戸沢道場柔友会がボランティア清掃

戸沢道場柔友会がボランティア活動の一環として、若者センター内・戸沢学園付近のゴミ拾い清掃を行いました。この活動は年に2回行われる、戸沢道場柔友会にとっては毎年恒例の活動となっており、今回も暑い中での活動となりましたが、子ども達は熱心に清掃をしてくれました。

戸沢道場柔友会の皆さん、戸沢村を綺麗にしてくださいありがとうございました！



角川の夏を盛り上げる

8月14日（月）、南部地区地域振興センターにて角川サマーパーティー 2023が行われました。感染症の影響により、4年ぶりの開催となった今年のサマーパーティーは、村内外から多数の来場者が訪れ大成功を収めました。

訪れた方はビアガーデンや、戸澤豚や角川産サクラマスなど地元食材を活用した屋台グルメをはじめ、様々なステージ企画などを楽しみ、主催の角川元気プロジェクトが角川の夏を大いに盛り上げました。



20歳の方へ呼びかけ

8月15日（火）に中央公民館で行われた20歳の集いにおいて、人権擁護委員による啓発活動を行いました。新成人一人ひとりに声をかけながらうちわやボールペンなどの啓発物品を手渡し、人権の尊重の大切さを呼びかけました。

人権に関する相談は、法務局新庄支局で面談・電話にてお受けしていますので、詳しくは住民税務課までお問い合わせください。



令和5年8月6日執行

戸沢村議会議員選挙開票結果

任期満了に伴う戸沢村議会議員選挙が8月1日に告示され、定数9人に対し10人が立候補し、選挙戦が繰り広げられました。

8月6日の投開票の結果、現職8人、新人1人の方が当選を果たしました。なお、投開票結果については、下記のとおりとなります。翌日の8月7日には、当選証書付与式が行われ、選挙管理委員会の江口委員長より当選者に当選証書が手渡されました。



安食 勇 (滝ノ下)



小野 宏 (野回)



加藤 政一 (古回)



岡田 孝一 (神田)



柿崎 英矢 (向名高)



荒木 誠 (野回)



伊藤 一 (向名高)



阿部 光樹 (沢内)



荒川 和明 (名高)

開票結果

	氏名	得票数	党派
当	安食 勇	443	無所属
当	小野 ひろし	356	無所属
当	加藤 まさかず	329.633	無所属
当	おかだ 孝一	304	無所属
当	柿崎 ひでや	281	無所属
当	荒木 まこと	265	無所属
当	伊藤 はじめ	249	無所属
当	阿部 こうき	246	無所属
当	荒川 和明	223	無所属
次	加藤 臣一	190.366	無所属

投開票の状況

当日有権者数	3,542人 (男 1,708人、女 1,834人)
投票者数	2,906人 (男 1,416人、女 1,490人)
投票率	82.04%
投票総数	2,906票
有効投票数	2,887票
無効投票数	19票

最上8市町村「共同広報企画」
10月4日(水)、外来診療開始!

新しい県立新庄病院 をご紹介します!



新庄・最上地域の医療の中枢を担い人々の生活を支える、県立新庄病院。
新病院は10月1日(日)に開院し、10月4日(水)から外来診療を開始します。
今回は開院前に、新しい県立新庄病院についてご紹介します。

新病院の理念

「仁」「愛」「和」の心をもって、
地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次保健医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。

新病院の重点機能

① 救急医療

最上地域で初めて、ヘリポートを備えた「地域救命救急センター」(10床)を設置し、高度な救急医療を提供します。

② 生活習慣病への対応

専門の医師を配置し、がんや糖尿病などの生活習慣病への対応を強化します。

③ 小児・周産期医療

最上地域唯一の分娩取り扱い機関として、小児・周産期医療を提供します。

④ 総合患者サポートセンター

入院手続き、退院後の療養環境介護・福祉サービスの利用など、一連の相談に対応するほか、医療健康に関する情報を発信します。

⑤ 災害医療・感染症対応

大規模災害や新型コロナウイルスなどの感染症への対応を強化します。

施設概要

平面駐車場約850台(うち身体障がい者等用の屋根付駐車場は20台)、駐輪場などを整備し、多くの来院者に備えています。

診療科

〔現病院〕

内科	消化器内科	循環器内科
呼吸器内科	血液内科	腫瘍内科
脳神経内科	小児科	外科
乳腺外科	整形外科	形成外科
脳神経外科	皮膚科	泌尿器科
産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科
放射線科	麻酔科	救急科

〔新設予定〕

腎臓内科	糖尿病・内分泌内科
緩和ケア内科	精神科・心療内科
歯科	リハビリテーション科

病床数

地域救命救急センター10床を含む325床を設置し、地域医療を支えます。

今後のスケジュール

とき	内容
9月18日(月・祝)	開院記念式典、県民向け内覧会
9月29日(金)	現病院・外来最終日
10月1日(日)	開院
10月2日(月)	外来診療休止
10月3日(火)	外来診療開始
10月4日(水)	外来診療開始

「夜間休日診療所」の機能が移転します

「地域救命救急センター」では患者を24時間受け入れますが、下記の時間帯は医師会の先生が軽症患者の診察を行います。これに伴い、市夜間休日診療所は廃止となります。

- 診療場所 県立新庄病院 地域救命救急センター内の診察室
- 診察医師 新庄市最上郡医師会所属の派遣医師
- 診療開始日 10月4日(水)
- 診療時間

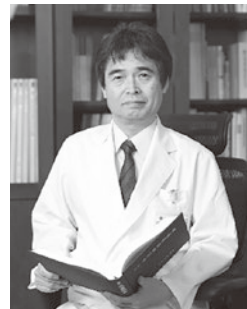
- ・夜間(月～土曜日): 午後7時～午後9時
 - ・休日(日曜日・祝日): 午前9時～午後5時
- ※この時間帯以外は、病院医師が診察します。



▲6月19日に行われた協定書締結式

山形県立新庄病院 院長よりご挨拶

山形県立新庄病院は、最上地域における基幹病院として、地域の皆さまに「安心・安全・信頼」の医療を提供して参りました。この度、最上地域の市町村ならびに関係団体のご尽力、そして何より地域の皆さまのご支援により、移転改築の運びとなりました。あらためて御礼申し上げます。新病院においては、地域救命救急センターを整備するとともに、新庄市夜間休日診療所の機能を移転するなど、救急医療の一層の充実を図っております。また、総合患者サポートセンターを設置し、最上地域市町村や保健所と連携して入院から退院、在宅までの暮らしへのサポートも強化します。これからも、皆さまが愛するこの地域で安心して暮らしていただけるように、良質な医療の提供に努めてまいりますので、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。



山形県立新庄病院 院長 八戸 茂美

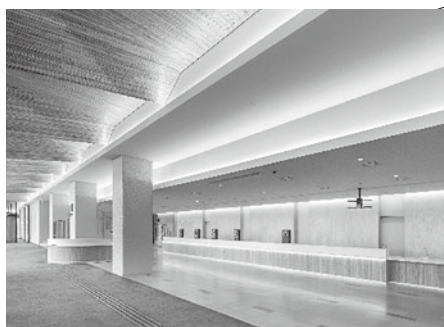
院内の様子を先行公開！



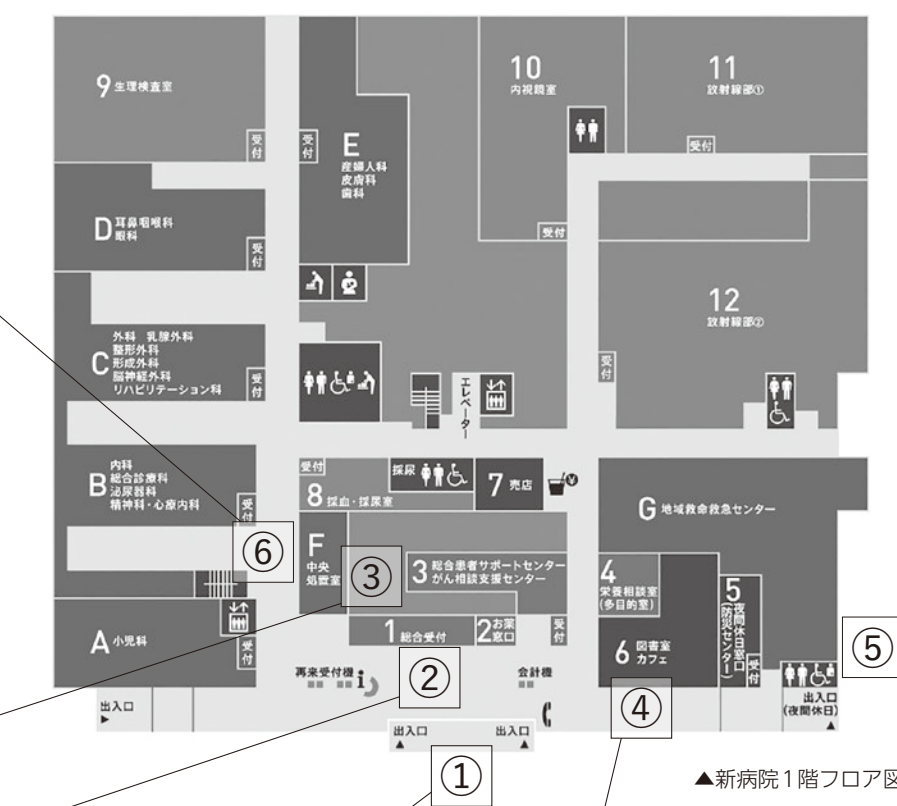
▲⑥外来ストリートの様子。外来診療は全て1階になり、受付は診療科毎にAからEまで分かれています。



▲③総合患者サポートセンターの様子。入院手続きや各種相談の他、面会受付なども行います。



▲②総合受付の様子。正面から入るとすぐに総合受付があります。再来受付機は左側です。



▲新病院1階フロア図



▲①正面出入口の様子。正面出入口のご利用は平日午前7時30分から午後5時まで、その他の時間は⑤の夜間休日出入口をご利用ください。



▲④患者図書室とカフェの様子。一般の方も利用できます。

今号では、県立新庄病院の新病院整備課よりご協力いただき、最上地域の8市町村の広報担当が共同で取材を行い、新県立新庄病院の記事を作成し、公開しました。



戸沢村中央公民館図書室

本のススメ

vol. 126



日本の鬼大百科 / 朝里 樹
日本各地で古くから伝わる「鬼」伝説。不思議で恐ろしい鬼の世界を、大迫力のイラストとともにお楽しみください。コミック作品で有名な鬼はもちろん、地方に伝わる鬼まで全網羅！鬼伝承の裏側まで知れるレポートも充実しています。

その本は / 又吉 直樹・ヨシタケシンスケ

歳をとって目が見えなくなり、それでもなお本が大好きで本のお話を聞きたい王様の願いを叶えるため、旅に出た二人の男。その男たちはたくさんの本を持ち帰り、王様のために夜毎語りだした——。

抱腹絶倒・感動必至の本の旅！



気持ちを表すことばの辞典 / 飯間 浩明



喜怒哀楽をはじめ、人間の感情を表すことばには様々な表現があります。テーマごとに、普段使っていることばや小説や歌詞などに使われていることばなどから厳選して収録。テーマを表現した挿絵も、想像力をかき立ててくれますよ。

えほんの森

～わくわくのおはなしかい～

日時：令和5年9月16日（土）朝10時～

場所：戸沢村中央公民館図書室

対象：0歳5か月～5歳までの子とその家族

申込み不要です。

気軽にご参加ください！

読み聞かせや手遊びで

楽しい時間を過ごしましょう☆

（中止の際は前日までにSNSで

お知らせいたします）



☆第11回☆

読んでみて！ わたしの推し本！

今月は、おはなしサークル
くれよんのメンバー、Tさん
の推し本をご紹介します！



タイトル：お探し物は図書室まで

作者名：青山 美智子

コメント：仕事に人生に悩める5人の短編。

ふとしたきっかけで訪れた町の小さな図書室。ひとりひとりが司書のセレクトした本で次第に前を向けたり、世界の見方が変わっていきます。司書の「読んだ人が自分自身に紐付けてその人だけの何かを得る」という言葉はなるほどと思います。前を向きたい方、一息つきたい方、きっと司書の小町さんから本のセレクトをしてほしくなります。

図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					9/1 夜間	2 午前
3 休館	4	5	6	7 夜間	8 夜間	9 午前
10 休館	11	12	13	14 夜間	15 夜間	16 午前
17 休館	18 休館	19	20	21 夜間	22 夜間	23 休館
24 休館	25	26	27	28 夜間	29 夜間	30 午前

開館時間：月・火・水 9：00～17：00

木・金 9：00～19：00

土 9：00～12：00

18日、23日は祝日のため休館となります。



地域おこし協力隊 活動報告

地域おこし協力隊とは、人口の減少や高齢化により人材不足が叫ばれている過疎地域等へ、都市地域から移り住み、地域の活性化のために活動する、そんな人たちのことを指します。戸沢村にも、3人の地域おこし協力隊が村おこしのために日々活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。

地域おこし協力隊(日月抄) 第三十九話

合わせて三反歩近く作付けした小麦、ライ麦の収穫に失敗したショックをどこかで引きずりながら、ハト麦の圃場の草取りに、ひたすら追われる日々を送っていました。そんなある日のこと、バレーボール部の子ども達の、練習中の大きな声が響いてきて、顔を上げました。見上げた先には、日が落ちて薄暗くなったあたりに、煌々と灯りを放っている中央公民館の体育館がありました。

その戸沢のバレーボールチームが東北大会に出場したことを先月の広報で知りました。新庄最上地区の女子の部としては、初となる快挙とのことで、選手、そして、関係者の皆さん、おめでとうございませう。私は、あの時の声、そして、この記事に励まされ、元気をもらった者の一人です。

戸沢で新規の作物に挑む難しさは想像以上です。「これまで様々やってきた」、この地域の農家さんが口にする、この挑戦の精神を「拾い上げ」、次につなげるメンバーの一人に私もなりたいたいと思いつながら作物を育てております。 國峯



長沼 栞 隊員

8月、こらっせ新庄で開催される「Post Festa」に高校生発案のお店を出店するという事でスタッフとして活動に参加してきました！

高校生企画イベントの会議では、高校生と大人スタッフが「知恵の共有」を行い、高校生ならではのアイデアをより実現可能なものにするため、その内容に応じたドリンク開発や販売戦略、告知方法などを話し合いました。

自分の活動でも、告知方法や人を巻き込んだ活動をするうえで悩むことがあるためスタッフとして参加しながら、自分の活動で活用できるスキルを身に付けられるよう、沢山の方の主観と客観を勉強させていただきました。

今回の活動を通して、イベント経験豊富な大人たちと、自分たちがなりたいたい形を構築する高校生の姿を間近で拝見し自分に足りない点や得意な分野を知ることができました。また、高校生と関わることで奇抜な発想のヒントを貰うことができ、とても楽しい活動でした。



勝川 清史 隊員

空き家バンクの推進 (8月7日現在)

トータル件数 (前月比)	
空き家バンク相談数	26件 (±0件)
空き家バンク登録数	8件 (+3件)
〃 契約数	2件 (±0件)
空き家利用相談件数	29件 (+1件)
空き家バンク物件見学数	17件 (+2件)

イベント実施「最上川舟運を学ぶ」(7/8(土))

参加者総数16名で実施しました。新庄駅に集合し、新庄市八向公民館で東北文教大学菊地教授より「最上川舟運の歴史と文化」をテーマに1時間ほど講演いただいた後、1.弁当を食べながら舟下り 2.幻想の森を楽しみ、最後に清川を見学しました。7/15(土)には大石田の町歩き、7/22(土)は酒田の町巡りを3回にわたり実施しました。延べ44名の方が参加し、ほぼ全員の方々に満足の評価をいただきました。



令和5年度子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）について

1. 制度の概要

食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、子育て世帯生活支援特別給付（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）を支給します。

2. 支給対象者

下記の(1)と(2)のいずれかに該当する方が対象です（ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く）。

(1)令和4年度中に実施した「戸沢村子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）」の支給対象者であった方。

(2)上記に該当せず、平成17年4月2日（特別児童扶養手当が認定となる児童については、平成15年4月2日）から令和6年2月29日までに生まれた児童を養育する方で、令和5年度の住民税均等割が非課税の方、または食費等の物価高騰の影響を受けて、令和5年1月以降の収入が急変し、住民税均等割非課税相当の収入になった方。

3. 支給額 児童1人当たり一律5万円

4. 申請手続き

(1)申請が不要な方

令和4年度中に実施した「戸沢村子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）」の支給対象者であった方へは、令和5年7月31日（月曜日）に給付金を振込いたしました。

(2)申請が必要な方

令和5年度の住民税均等割が非課税の方および家計急変で対象となる方は健康福祉課福祉係にお問合せいただくか、戸沢村のホームページをご覧ください、健康福祉課福祉係に申請してください。

5. 申請期限

令和6年2月29日（木曜日）まで

※令和6年3月分の児童手当又は特別児童扶養手当の新規認定もしくは額改定の認定を受けた方は令和6年3月15日（金曜日）まで

令和5年度戸沢村電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金

1. 制度の概要

令和5年度戸沢村電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（1世帯あたり3万円）は、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への負担の大きい住民税（均等割）非課税世帯を支援する給付金です。

2. 支給金額 1世帯あたり3万円

3. 支給対象と支給手続き

(1)世帯員全員が令和5年度住民税（均等割）が非課税の世帯

令和5年6月1日時点で本村に住民基本台帳に住民登録があり、令和5年度の世帯全員の住民税均等割が非課税世帯である世帯。

【申請方法】

対象世帯へ8月初旬に確認書をお送りしております。必要事項を記入のうえ、同封の返信用封筒にて返送してください。

※支給口座欄が空欄の場合および支給口座を変更する場合は、受取口座を確認できる通帳やキャッシュカードの写しを添付してください。

(2)令和5年1月2日以降の転入者（住民税非課税）がいる令和5年度住民税（均等割）が非課税の世帯

転入者の方が転入前の自治体で令和5年度の住民税が非課税であった場合には給付金の対象となります。

(3)家計急変世帯

令和5年1月から令和5年12月までの家計が急変し、世帯員全員が「住民税非課税世帯相当」となった世帯が対象となります。

【(2)と(3)の申請方法】

対象と思われる方は、健康福祉課福祉係にお問合せいただくか、戸沢村のホームページをご覧ください、健康福祉課福祉係に申請してください。

※住民税が課税されている方の扶養親族のみの世帯、すでに他市区町村から同様の給付金の支給を受けた世帯は対象外となります。

4. 申請期間

令和6年1月31日（水曜日）まで

問合せ先

健康福祉課福祉係 ☎0233-72-2364

保健センター（健康福祉課）からのお知らせ

「SKITかほく」寸劇鑑賞会のお知らせ

～特殊詐欺被害を防止する～

山形県村山地方を中心に活動している寸劇団の「SKITかほく」が最上地域に初めてやってきます！

お誘い合わせの上、ぜひお越しください！

日時：2023年9月28日（木）

場所：保健センター1階集団指導室

当日のスケジュール

13:00～13:30 会場・受付
 13:30～ 開会のあいさつ
 13:40～ 寸劇「国際ロマンス詐欺」
 「警察官なりすまし詐欺」
 14:40 終了予定

※当日は座席数に限り（約30名）があります。

※玄関に階段があります。昇降に不安のある方はお知らせください。

「SKITかほく」とは・・・

高齢者の方々が、楽しみながら特殊詐欺について学ぶことができるよう寸劇公演による特殊詐欺被害未然防止活動をボランティアで続けている河北町の団体で、代表の古澤さんが定年退職を迎え、何か社会貢献したいと思い立ち、呼びかけに応じて集まった同級生メンバーで平成26年に結成されました。



問合せ先 保健センター（田中） ☎0233-72-3468

共育課からのお知らせ

第34回最上地区グラウンドゴルフ大会 参加者大募集

日時 令和5年10月9日（月）※雨天決行

受付 7:50～8:20（8:30開会式）

競技開始 9:00～

会場 いきいきランドほんぼ館 グラウンドゴルフ会場

参加費 500円

○申込方法 お住まいの地区のグラウンドゴルフ協会役員の方が、下記大会事務局まで参加費を添えて申し込みください

大会事務局 戸沢村中央公民館内 電話：0233-72-2304

FAX：0233-72-2307

○申込期限：令和5年9月15日（金）

○注意事項：9月26日以降のキャンセルの場合、

参加費のご返金はできませんのであらかじめ

ご了承ください



共育課からのお知らせ

歴史文化講演会「最上峡の歴史と仙人堂」が開催されます

日時 令和5年9月16日（土）午後1時～4時予定

場所 第1部 戸沢村中央公民館 / 第2部 仙人堂

内容 最上峡の歴史についてお話を聞いたあと、実際に村文化財の仙人堂へ見学に行きます。

定員 20名

渡船料 500円 ※雨天等で渡船できない場合は1部のみ開催で参加費無料です。

申込み・問合せ 戸沢村教育委員会 ☎0233-72-2304

まちづくり課からのお知らせ

戸沢村卓越技能者顕彰 推薦者を募集します

本村産業に従事し、その発展に貢献し他の模範となる優秀な技能者を「戸沢村卓越技能者」として顕彰いたします。

村内事業者や団体より該当となる方の推薦を受け付けています。基準等をご確認の上、推薦をいただきますようお願い申し上げます。

○選考基準

対象者：本村に居住又は村内事業所に勤務する技能者

職種：金属材料製造業、機械部品組立工、光学機械器具組立工、染色・刺しゅう、縫製工、自動車整工、土木作業員、塗装工、表具師、畳工、左官、建具取付工、菓子製造工、加工品製造工、飲食物、調理人 など

※掲載している職種は一部となります。詳しい職種等はホームページをご覧ください。

選考内容：卓越した技能を有する者で、現に当該職業に従事、又は後進の育成指導に努めている者
技能を通して労働者の地位の向上及び産業の発展に寄与した者
技能者としての経験年数が20年以上の者
過去において禁固以上の刑に処せられたことがない者

○推薦書提出について

提出期限 令和5年9月29日（金）

※推薦書様式は村ホームページもしくは戸沢村まちづくり課にて取得できます。

提出・問い合わせ先 まちづくり課商工観光係 ☎0233-72-2152

住民税務課からのお知らせ

犬の飼い主の皆様へ「犬の放し飼いは絶対にしないで下さい」。

- 飼い主は、飼い犬を、おり等の囲いの中で飼う他、丈夫な鎖等で常につないでおく義務があります。
- 犬は、雷や花火等大きな音に驚き逃げてしまうことがあります。飼い犬が逃げた場合は、すぐに保健所、警察署、最寄りの市町村にご連絡ください。飼い主が犬を探している時、既に保護されていることがあります。
- また、放れている犬を見つけた時は、保健所まで連絡をください。
- 室内で飼っている犬が来客のあった際に逃げる、繋いでいたリードが切れ逃げる場合があります。どんな状況でも逃げられないように、室内で飼う場合は玄関に出る手前に柵を設ける、犬を繋いでおくリードや鎖は定期的に確認・交換する等、逸走防止対策を取ってください。
- 伸縮リードを使用する際には、他の人の迷惑にならない長さで使用するように心がけましょう。

山形県最上保健所 ☎0233-29-1261

住民税務課住民生活係 ☎0233-72-2326

建設水道課からのお知らせ

令和5年度 村道除雪 除雪機械運転員の公募について

1. 公募期間▷令和5年9月1日(金)～15日(金) 午前8時30分から午後5時まで
2. 募集人員▷2人(※村内在住者で、今後も在住予定の方)
3. 雇用期間▷令和5年12月1日～令和6年3月31日までの4ヶ月間 ただし、11月中旬～下旬の勤務もあります。
4. 雇用条件▷
 - ①満55歳未満で、健康な方(医師の診断書を提出要)
 - ②大型特殊運転免許証と車両系建設機械運転技能講習終了証所持者
 - ③賃 金：月額(12-1-2月)200,000円・日額(3月)9,100円
 - ④手 当：時間外手当・通勤手当(片道2km以上)等
 - ⑤勤 務 時 間：通常 午前8時30分～午後5時15分まで
※降雪による早出 午前0時30分出勤▷午前3時～午前11時45分勤務
 - ⑥休日・休暇等：土・日・祝祭日及び年末年始(ただし、降雪の場合は、勤務になります)
雇用期間内で、年次有給休暇5日間



問合せ・申込み 建設水道課建設係 ☎0233-72-2547

産業振興課からのお知らせ

低濃度PCB廃棄物の処分期限が迫っています

低濃度PCB廃棄物は令和9年3月31日まで処分する必要があります。土地改良事業によって造成された施設のPCB廃棄物(高圧トランスの一部など)も処分の対象です。村では補助金制度を整備し、適正な処分の推進を図っております。土地改良施設や水利施設について、再度ご確認くださいませようお願いいたします。

問合せ先 産業振興課農村整備係 ☎0233-72-2527

みんなですっぺ!健康づくり

令和5年9月戸沢村保健センター予定表

午前(8:30から12:00) 午後(13:30から17:00)

	月	火	水	木	金
					1
午前	/	/	/	/	○
午後					○
	4	5	6	7	8
午前	○	○	休館日	○	○
午後	○	○		○	○
	11	12	13	14	15
午前	○	○	休館日	○	○
午後	○	○		○	○
	18	19	20	21	22
午前	/	○	休館日	○	休
午後		○		○	○
	25	26	27	28	29
午前	○	○	休館日	○	/
午後	○	○		イベント	

高麗館のランタンナイト

道の駅とざわ高麗館にランタンが点灯されます! 階段や中庭、回廊に設置される予定のアジアンランタンが、素敵な雰囲気演出します。

点灯初日には、点灯式に加えイベントも開催される予定ですので、皆さん是非アジアンな景色を見に来てください!

点灯式・ランタンフェスティバル

日 時：9月17日(日)

開催時間：10時～20時

内 容：点灯式(16時～)

アジアングルメ屋台

ふるまい(戸澤豚一番育ち)

場 所：道の駅とざわ 高麗館

9月17日以降

期 間：～11月30日(木)まで

点灯時間：平日16時～18時

休日16時～19時



ひとり親家庭交流会 参加者募集

日 時：令和5年10月1日（日） 10：00～15：00
 場 所：リナワールド（上山市金瓶字水上108-1）
 対 象：県内のひとり親家庭 60世帯（中学3年生までのお子さんがある世帯）
 内 容：午前 研修・交流会（ひとり親家庭支援制度・母子会活動の紹介等）
 ※子どもは園内自由行動
 午後 親子交流（園内自由行動）
 参加費：子ども 1,000円（3歳以上中学3年生まで、3歳児未満は無料）
 大 人 1,500円
 申込・問合せ：山形県母子寡婦福祉連合会事務局 ☎023-633-0962
 締 切：令和5年9月1日（金）但し定員になり次第、受付終了

各種イベントや募集案内

お知らせ版

9月10日から16日までは 自殺予防週間 です

【こころの健康相談統一ダイヤル】

電話相談拡充期間 9月10日（日）～16日（土）
 相談時間 9：00～17：00（上記の拡充期間は、土日を含めて昼休み時間も相談対応します）
 ※通常は平日の9：00～12：00、13：00～17：00で対応しています。
 電話番号 0570-064-556



【自死遺族相談】及び【自死遺族の集い】

大切な人を自死で亡くされた方が安心して語れる場所として、精神科医師や保健師による「個別相談」（要予約）や、身近な人・大事な人を自死で亡くした方々が思いを語り、分かち合う場として「自死遺族の集い」（月1回）を開催しています。

申込み先等；詳しくは、県精神保健福祉センター ☎023-674-0139にお問い合わせください。

応急手当普及員養成講習会のご案内

通報から救急車が到着するまで、当最上管内では平均約10分を要しており、心肺停止の場合、特に救急車到着までの間に応急手当が施されなければ蘇生の可能性がほとんどなくなるため、応急手当の普及は救急分野において最重要課題とされています。

その応急手当の方法をより多くの住民の皆さんに普及するため、事業所等の従業員や防災組織等の構成員等に対して、普通救命講習（AEDを使用した心肺蘇生法の3時間講習）の指導が行える技術を身に付けた方を養成する「応急手当普及員養成講習会」を下記のとおり開催いたします。

種別	応急手当普及員養成講習
日時	令和5年10月7日（土）・8日（日）・9日（月） 9時～18時 ※合計3日間の講習です
会場	最上広域市町村圏事務組合消防署2階会議室
講習内容	AED（自動体外式除細動器）の使用を含めた応急手当に関する知識と技能（心配蘇生法・止血法等）の講習とそれらの指導方法について
対象	応急手当を普及していただける方ならどなたでも（特に各種事業所、学校、旅館、介護・老人福祉施設に所属している方）
定員	20名（受講希望者が5名に達しない場合は、開催中止となります）
申込先	最上広域市町村圏事務組合消防署救急係へ申込み用紙を提出してください （FAX可）0233-22-7523 ※ホームページ上からも申込用紙を取得できます。 【別記様式14 応急手当指導員等講習受講申込書】 問合せは（☎0233-22-7521）消防署救急係まで
申込期限	令和5年9月22日（金）まで（定員になり次第、締め切らせていただきます）
その他	受講料は無料、昼食は各自で準備願います。服装については実技に適した服装とします。

LINEで相談できます！ 「心の健康相談@山形」

山形県では「つらい」「不安」「落ち込む」など、こころの健康に関する相談をLINEで受け付けています。お気軽にご相談ください！

対象者：県内在住、または県内に通勤・通学している方

相談受付：毎日18：30から22：00

相談内容：こころの健康に関する相談

利用方法：LINEアプリで友達登録してください

方法①「友だち追加」の検索で

ID【@950wtmqh】を検索して追加

方法② 二次元コードから読み取って登録



山形県市町村職員退職手当組合職員採用試験

職種：上級行政職

採用予定人数：1人

試験日：11月5日（日）

試験会場：山形県自治会館

受験資格：平成9年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学を卒業した方、または令和6年3月までに卒業見込みである方

申込受付期間：9月1日～10月16日

受験案内・申込書等

山形県市町村職員退職手当組合ホームページをご覧ください。

危険物取扱者・消防整備士の免状を お持ちの皆様へ

危険物取扱者・消防整備士の義務として、消防法令では免状交付の日から10年ごと写真の書換えをしなければならない規定となっております。

免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きをされるようお知らせいたします。

一般財団法人 消防試験研究センター山形県支部

山形市緑町一丁目9-30

緑町会館6階

☎023-631-0761



山形県が女性の就労をサポートします

山形県内での就職を希望する求職活動中の女性の方を対象に、研修やカウンセリング、職業体験、職業紹介、職場定着まで一体的支援を行います。

「女性のキャリア リスタート応援！」

日時：9月19日（火）10：30～

会場：最上広域交流センターゆめりあ

対象：概ね20歳以上50歳未満の求職活動中の女性

料金：無料

申込・問合せ：キャリアバンク（株）

☎023-673-0515

山形県町村会採用試験のご案内

職種：一般事務（大学卒程度）

採用予定日：令和6年4月1日

採用予定人数：若干名

試験日：令和5年10月22日（日）

試験会場：山形県自治会館

受験資格：昭和59年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学（4年制）を卒業した方、または卒業見込みの方、普通自動車運転免許を有する方

申込受付期間：令和5年8月4日（金）から
令和5年10月4日（水）16時まで

問合せ先：山形県町村会事務局
山形市松波四丁目1番15号
☎023-631-5155

きて！みて！きて！就職面談会2023

日時：令和5年10月12日（木）
午前 10：00～12：00
（受付9：30～）
午後 14：00～16：00
（受付13：30～）

場所：ニューグランドホテル3階 末広の間

参加企業：午前・午後、各20社

対象者：新庄・最上地域に就職を希望している方
全年齢の一般求職者
令和6年3月大学等卒業予定者

問合せ先

新庄商工会議所 ☎0233-22-6855

ハローワーク新庄 ☎0233-22-8609

栄光への軌跡 ～中学柔道 戸沢村から全国への挑戦～



令和5年7月22日(土)から23日(日)の2日間にかけて、山形県中学校体育大会柔道競技が南陽市民体育館にて行われました。本大会には、戸沢学園と戸沢道場あわせて7人が出場し、各階級ともに普段の稽古の成果を十分に発揮し、みごと4人の選手が全国大会への出場権をつかみ取りました。

その後の東北大会では、8年生が第5位、9年生(中3年生)が第3位入賞。仲間をはじめ大勢の方が応援に駆けつけてくれたことへの感謝と、秋田選手団の「オール秋田、オール東北」という団結力を目の当たりにし、強化練習会や遠征などを通じ、全国大会に向けさらなる稽古を積みました。



戸沢学園で行われた新庄最上地区予選会



県大会女子団体戦、2回戦敗退に涙で「有り難うございました」。仲間の分まで個人戦でさらに上を! 誓いも新たに!

迎えた全国大会、四国徳島県に各地から集まった強敵たちを相手に、自分達らしい柔道で果敢に挑みました。目標としてきた入賞は果たせませんでした、共に稽古してきた山形県・東北の、また全国の仲間たちの試合を精一杯応援。それぞれが、今後の成長につながる大会となりました。出場したみなさん、指導者・保護者のみなさん、全国大会出場おめでとうございます! また、さらなる目標に向かって!

【全国大会出場選手】

- 女子40kg以下級
齋藤 空莉 (山形十中3年)
- 女子44kg以下級
長澤 乃々華 (戸沢学園8年)
- 女子48kg以下級
安食 慈月 (戸沢学園8年)
- 女子57kg以下級
中鉢 逢瑠 (戸沢学園9年)



山形市から稽古に通った齋藤選手、佐藤選手!

戸沢学園で切磋琢磨する仲間と、また、部活動の地域移行に先駆け、学校の枠を超えた絆で結ばれた仲間と、指導者と保護者も子どもたちの夢を叶えようと汗を流す、素晴らしい姿です。



2回目の全国大会!
下松坂 中鉢逢瑠選手



笑顔はいつも日本一です!



直前の怪我で全国大会を断念した選手も、夢に手が届かなかった選手も、仲間の頑張り到最后までサポートを忘れなかった。九月、三年生の引退試合は、学園・道場、みんなで青森大会に出場します!

戸沢道場では団員を募集中です

小学生は、様々な経験を積んで成長できるように、中学生は、それぞれの目標に応じた取り組みで主体性のある行動ができるように、稽古に励んでいます。

お気軽に見学にお越しください。

【稽古日】▷園児～小学低学年

原則 毎週金曜日【午後7時～午後8時】

▷小学中学年～高学年

毎週 水・金曜日【午後7時～午後8時30分】

▷中学生

毎週 月・水・金曜日【午後7時～午後9時】

【場所】戸沢道場柔道場(戸沢村神田地内)

【連絡先】共育課 スポ少担当 ☎72-2304

事務局 安食仁美 ☎090-8255-7420

村の人口と世帯 (7月末現在)

4,044人(-1人)〈男1,928人(-4人)、女2,116人(+3人)〉1,558世帯(-1世帯)※()内の数値は、6月末現在との比較

編集・発行

広報とざわNO.622 発行日 令和5年9月1日 編集・発行 戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270 TEL 0233-72-2111 FAX 0233-72-2116

URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/> (パソコン及び携帯共通) E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド